NY マーケットレポート（2016 年 11 月 25 日）

NY 市場では、感謝祭の祝日と週末に挟まれて市場参加者が少なく、積極的な売買が手控えられたことから、限定的な動きとなった。その中で、米国の主要株価がいずれも最高値を更新する動きとなったことから、投資家のリスク志向の動きも見られ、円が売られる動きとなった。ただ、原油価格が大きく下落したことが影響し、上値は限定的となった。ドル/円は、米大統領選の開票時に付けた 101 円台から 12 円以上上昇しており、3 週間の上げ幅は 1995 年以来で最大となった。

2016年11月25日（金）

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	113.16	113.91	112.85
EUR/JPY	119.77	120.16	119.51
GBP/JPY	140.65	141.76	140.60
AUD/JPY	84.28	84.62	83.87
EUR/USD	1.0587	1.0609	1.0538

LONDON	高値	安値
USD/JPY	113.21	112.57
EUR/JPY	119.89	119.32
GBP/JPY	141.06	139.98
AUD/JPY	84.29	83.76
EUR/USD	1.0615	1.0581

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	113.14	113.31	112.67
EUR/JPY	119.79	120.00	119.58
GBP/JPY	141.08	141.16	140.13
AUD/JPY	84.12	84.21	83.92
NZD/JPY	79.67	79.78	79.50
EUR/USD	1.0591	1.0628	1.0584
AUD/USD	0.7435	0.7459	0.7421

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	19152.14	+68.96
S&P500	2213.35	+8.63
NASDAQ	5398.92	+18.24
日経225（CME）	18385	-40
トロント総合	15075.44	+0.24
ボルサ指数	45357.85	+91.95
ボベスパ指数	61559.08	+163.55

*米株式市場は短縮取引

コモディティー	終値	前日比
NY GOLD	1178.40	-10.90
NY 原油	46.06	-1.90
CMEコーン	358.25	-1.00
CBOT 大豆	1,046.00	+11.75

米国債利回り	本　日	前　日
2年債	1.117%	1.131%
3年債	1.394%	1.401%
5年債	1.835%	1.835%
7年債	2.176%	2.164%
10年債	2.357%	2.357%
30年債	3.004%	3.022%

ドイツ10年債	0.240%	0.259%
英国 10年債	1.417%	1.436%

11/28 経済指標スケジュール

16:00 【ノルウェー】11月小売売上高
16:00 【トルコ】11月経済信頼感
17:30 【スウェーデン】10月貿易収支
17:30 【スウェーデン】10月小売売上高
18:00 【欧州】10月マネーサプライM3
20:30 【トルコ】9月住宅価格指数
23:00 【メキシコ】10月失業率
00:30 【米国】11月ダラス連銀製造業活動指数

11/28 主要会議・講演・その他予定

出所：SBILM

NY 市場レポート

22：30
≪ 経済指標の結果 ≫

10 月米卸売在庫（前月比） −0.4%（予想 0.2%・前回 −0.1%）
前回発表の 0.1%から−0.1%に修正

出所：Bloomberg

23：00
≪ 経済指標の結果 ≫

10 月メキシコ貿易収支 −8.99 億 USD（予想 −14.17 億 USD・前回 −16.08 億 USD）

出所：Bloomberg

≪海外の話題≫

南アフリカ中銀のクガニャゴ総裁は、インフレ期待が目標レンジで安定しておらず、利下げの根拠が弱まっているとの認識を示した。インフレ率が大きく低下しない主因として、価格・賃金決定者らのインフレ期待が高止まりしていることを挙げた。

22：45
≪ 経済指標の結果 ≫

11 月マークイット米国サービス業 PMI　54.7（予想　54.8・前回　54.8）

出所：Bloomberg

22：55
南アの格付け見通し「ネガティブ」に修正ーフィッチ

0：00
≪ 経済指標の結果 ≫

3Q メキシコ経常収支　−75.71 億 USD（予想　−75.88 億 USD・前回　−78.52 億 USD）

出所：Bloomberg

≪欧州のポイント≫

イタリアのパドアン経済・財務相は、テレビのインタビューで、憲法改正の是非を問う国民投票の結果で、2011 年の危機的な債務状況が再び起こるリスクは無いとの認識を示した。投票で否決が決まれば政権が崩壊すると金融市場は懸念するが、経済の基礎的条件が大きく改善しており、2011 年に起きた事態の再発は予想していないと話した。また、2017 年予算案通過に影響が出ることはないとの見通しも示した。

≪ NY 債券市場 ・午前≫

序盤のニューヨーク債券市場は、トランプ次期米大統領の経済政策で米景気が堅調に回復し、インフレが加速するとの見方が強まり、売りが先行した。ただ、このところの相場下落の反動で買い戻しも入り、相場の下げ幅は限られた。感謝祭の祝日と週末の谷間で市場参加者が少なく、薄商いだった。

午前の利回りは、30 年債が 3.01%（23 日 3.02%）、10 年債が 2.36%（2.35%）、7 年債が 2.18%（2.16%）、5 年債が 1.84%（1.84%）、3 年債が 1.41%（1.40%）、2 年債が 1.14%（1.13%）。

≪欧州株式市場≫

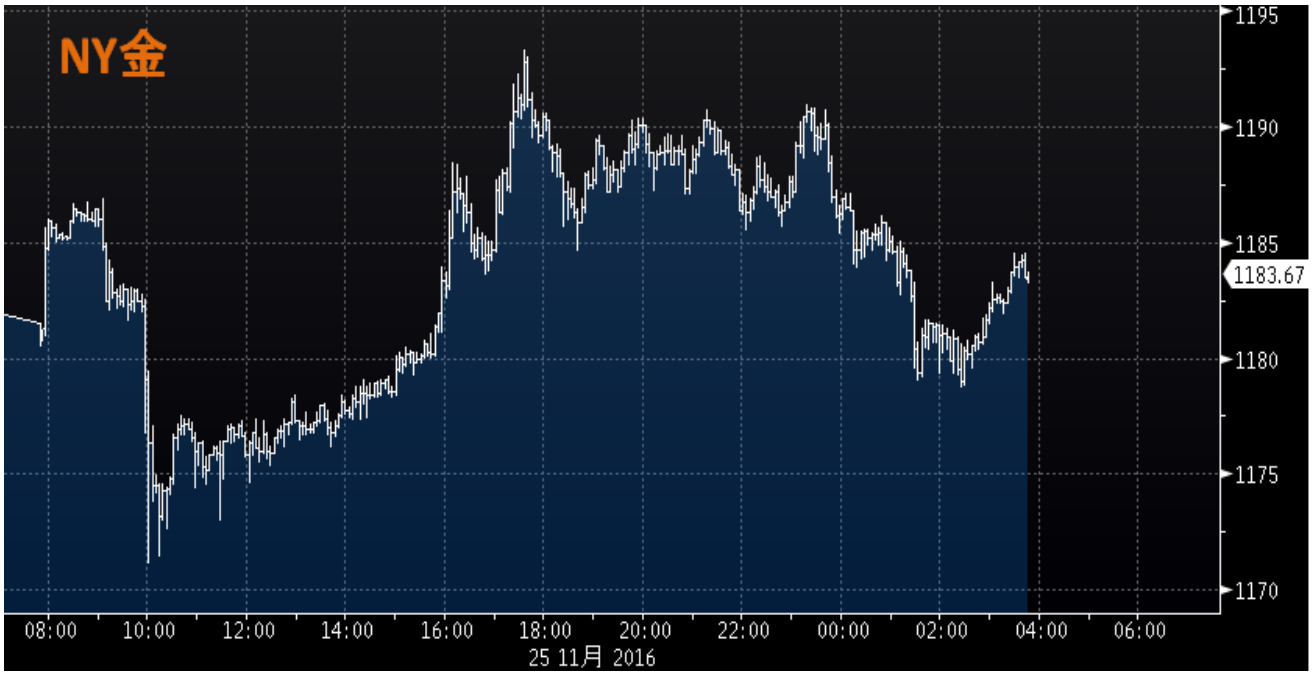
欧州株式市場は、トランプ次期米大統領の掲げる経済政策への期待が投資家心理を支えた。一方、原油値下がりを嫌気した売りも出ており、売り買いが交錯する動きとなり、小幅高となった。

出所：Bloomberg

≪ NY 金市場 ≫

NY 金は、中心限月が前日比 10.90 ドル安の 1 オンス＝1178.40 ドルで取引を終了した。

NY 金は、トランプ次期米大統領の経済政策への期待で米国株が連日最高値を更新し、投資家のリスク志向が高まっていることから、比較的安全な資産とされる金の売りが続いた。終値ベースでは、2 月上旬以来 、約 9 ヵ月半ぶりの安値水準となった。



出所：Bloomberg

≪ NY 原油市場 ≫

NY 原油は、中心限月が前日比 1.90 ドル安の 1 バレル＝46.06 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、サウジアラビアが 28 日に予定される OPEC 非加盟国との会合に出席しないとの報道を受けて、OPEC 内の減産協議が難航しているとの懸念が広がり、売りが優勢となった。

出所：Bloomberg

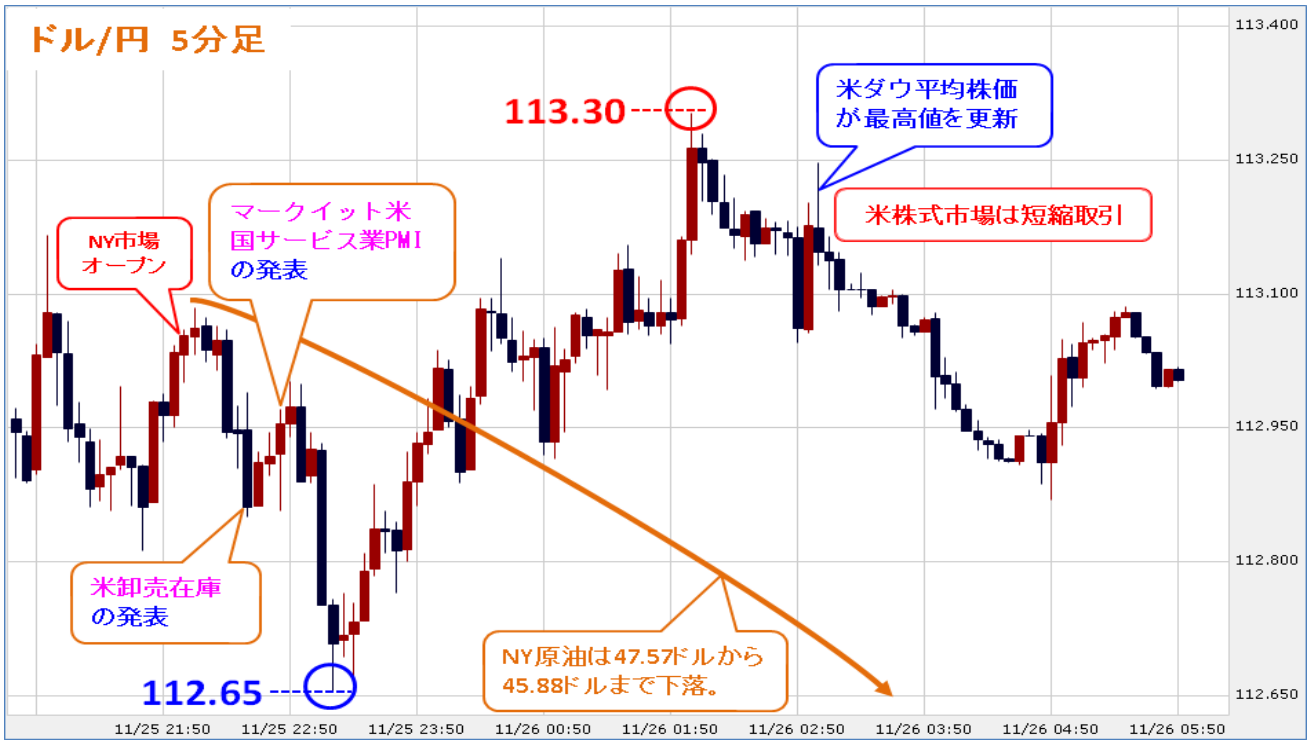
≪米株式市場≫

米株式市場は、祝日と週末に挟まれて市場参加者が少ない中、トランプ次期米大統領が掲げる減税などの経済政策で米景気が回復するとの期待が引き続き材料視され、主要株価は小動きながら堅調な動きとなった。ダウ平均、ナスダック、S&P500 はいずれも最高値を更新する動きとなった。

出所：Bloomberg

≪外国為替市場≫

外国為替市場は、感謝祭の祝日と週末に挟まれて市場参加者が少ない中、主要株価が最高値を更新する動きとなったことを好感して、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、原油価格の下落なども影響し、上値は限定的となった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社
お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。
本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。